

第13期 (2026年度)

ジャーナリズム公開講座 (全9回)

第6回 9月24日(木) 18:30~20:30

日本と台湾、相互イメージをゆがめるもの 主に報道の視点から

- 「中国の圧迫に抵抗する台湾の民主主義」では見えない多様な本音
- 台湾2大政党の片方に入れ込む日本人
- 中国寄りの言論は中国の工作の成果なのか
- 台湾で高市首相が大人気の理由

紀実作家

安田 峰 俊



【講師略歴】1982年滋賀県生まれ。広島大学大学院文学研究科博士前期課程修了(中国近現代史)。『八九六四「天安門事件」は再び起きるか』が第50回大宅壮一ノンフィクション賞・第5回城山三郎賞、『「低度」外国人材 移民焼き畑国家、日本』が第5回及川眠子賞受賞。他に『現代中国の秘密結社』『戦狼中国の対日工作』など著書多数。立命館大学人文科学研究所客員協力研究員。

申込方法(要事前申込/先着)

オンライン配信

定員 200名 Zoom ウェビナー

右の二次元コードまたは下記のホームページからウェビナー登録をしてください。登録完了後に接続方法をご案内します。



●申込期限

9月23日(水)17:00

ご登録いただきました個人情報は、本講座の運営及び当センターが開催する講演会等の案内のみに使用します。

静岡県立大学グローバル地域センター <https://www.global-center.jp/>

電話: 054-245-5600 E-mail: nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp (担当:西)